済生会今治病院　緩和的画像下治療(IVR)の実施体制について

患者さんのよりよい
生活のために



1 緩和的画像下治療(IVR)とは

緩和的画像下治療(IVR：Interventional Radiology)とは、
画像診断装置を用いて、血管内や体内の病変に対して行う治療のうち、
がんに伴う**症状の軽減**や**生活の質(QOL)の向上**を目的とする治療です。



**がんに伴う
つらい症状を和らげ
よりよい生活を
めざす治療です**

このような症状に対して行われることがあります



がんによる
血管の圧迫



消化管の
通過障害



難治性腹水



骨転移による
痛み

2 済生会今治病院における実施体制



緩和的画像下治療(IVR)に対応できるかどうかは、診療科によって異なります。

当院での対応が難しい場合は、患者さんの病状や症状、治療の必要性に応じて、対応可能な関連医療機関へ紹介します。紹介にあたっては、必要な診療情報を共有し、紹介先の医療機関と連携して対応します。



3 ご相談について



緩和的画像下治療(IVR)について相談を希望される患者さんやご家族は、**主治医または
がん相談支援センターへお申し出ください。**

当院では、患者さんの症状やご希望に配慮しながら、
必要に応じて関連医療機関への紹介を行い、
適切な緩和ケアの提供に努めます。